

☆ 2月1日より新しい電子カルテシステムが稼働します ☆

当院では、2020年2月1日より新しい電子カルテシステムに入替えを行います。入替え後しばらくの間は、職員のシステム操作が不慣れであることなどにより、受付、診療、会計、予約などでお待たせしてしまうことが予想されます。

また、職員への操作説明のため電子カルテメーカースタッフが、診察室内に立ち入ることがございます。患者さまには大変ご迷惑おかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、電子カルテ入れ替えに伴いまして、奥宮医師の総合診療はシステム上「内科」の表示となります。あらかじめご了承ください。



部署紹介 放射線科

現在、当院は技師5名体制で検査施行しております。導入されている検査装置は一般撮影(一般的に言われるレントゲン)、CT(TOSHIBA 80列)、MRI(TOSHIBA 1.5T)、超音波(TOSHIBA)、骨塩定量(アロカ製 前腕で計測)、マンモグラフィー(島津製)、透視(TOSHIBA)です。

中でも★注目していただきたいのは、昨年11月より新しく導入されました一般撮影で使用するカセット(フィルム板の様なもの)と呼ばれる機器です。従来は、撮影後にそのカセットを読み取り装置に差し込んで撮影した部位の情報を約1分少々程度かけて画像にしていたのですが、今回導入したカセットは撮影した瞬間読み取り装置に入れることなく数秒で画像が表示されます。そして体動負担が少なくなり、とにかく早いっ!!

医療業界で言われる『フラットパネル』(KONICA)こちらを導入しました。撮影時間が早くなったのも良いのですが、それに加え被曝線量が20~40%程度低減しました。また、最新の画像処理技術により高画質になっていますのでさらに診断に役立っております。レントゲン室前に紹介パネルが壁に掛かっていますので、良ければ一度御覧下さい。

最後になりますが、患者様・主治医から信頼を得られるよう役立つ画像提供し、安心・安全に検査を受けて頂けるようスタッフ一同心掛けています。質問等あれば遠慮なく声をかけて下さい。

※現在 受付事務パート(1名)及び診療放射線技師常勤(1名) 随時募集していますので興味の有る方は放射線科までよろしくお願い致します。

ラジエーションハウス(放射線科)一同 笑



被曝線量が少なくても画像化されるカセットと高さ調節が出来る検査寝台



CT 画像データを再構成した 3D 画像



胸腹部が一度に 15 秒程度で撮影できる 80 列 CT

新河端病院 理念

信頼と安心の医療

- ・患者様に感動をしていただける医療を実践します
- ・患者様に選んでいただける病院づくりを実践し

「患者さまの権利」

- 患者さまには次のような権利があります。私たちはその権利を尊重するような医療を行います。
- ・医療を受ける権利
 - ・知る権利
 - ・自分で決定する権利
 - ・プライバシーを守られる権利

医療法人 医修会 新河端病院